

【お知らせ情報】

平成 28 年 4 月 1 日
技術研究組合 国際廃炉研究開発機構

「廃炉・汚染水対策事業費補助金」に係る補助事業の採択（7件）について

当組合は、平成 28 年度に実施する「廃炉・汚染水対策事業費補助金」に係る補助事業のうち、以下 7 件名（公募期間：平成 28 年 3 月 10 日～3 月 24 日）について応募していましたが、このほど、三菱総合研究所に設置された「廃炉・汚染水対策事業事務局 審査委員会」での審査を経て、補助事業者として採択されましたのでお知らせいたします。

記

1. 総合的な炉内状況把握の高度化

実施期間：平成 28～29 年度

補助率・額：定額、上限：20 億円（事業額 20 億円）

事業概要：

- (1) 炉内状況の総合的な分析・評価
- (2) 総合的な分析・評価に資する燃料デブリの挙動や核分裂生成物の挙動及び特性の推定・評価 等

2. 原子炉格納容器内部調査技術の開発

実施期間：平成 28～29 年度

補助率・額：定額、上限：40 億円（事業額 40 億円）

事業概要：

- (1) 調査計画・開発計画の立案・更新
- (2) 特定部位へのアクセス・調査装置及びシステムの開発
- (3) 現場実証 等

3. 原子炉圧力容器内部調査技術の開発

実施期間：平成 28～29 年度

補助率・額：補助対象経費の 1/2 以内、上限：10 億円（事業額 20 億円）

事業概要：

- (1) 調査計画・開発計画の立案・更新
- (2) 上部から炉心にアクセスする装置の開発
- (3) 炉心部までの調査方式の開発、選定
- (4) 調査装置全体システムの設計と工法計画 等

4. 圧力容器／格納容器の腐食抑制技術の開発

実施期間 : 平成 28 年度

補助率・額 : 補助対象経費の 1/2 以内、上限 : 5 億円 (事業額 10 億円)

事業概要 :

- (1) 腐食抑制策の効果・影響の評価
- (2) 腐食抑制システムの概念設計 等

5. 燃料デブリ臨界管理技術の開発

実施期間 : 平成 28～29 年度

補助率・額 : 補助対象経費の 1/2 以内、上限 : 5 億円 (事業額 10 億円)

事業概要 :

- (1) 臨界評価手法の確立
- (2) 臨界管理技術の開発 等

6. 原子炉格納容器漏えい箇所の補修技術の開発

実施期間 : 平成 28～29 年度

補助率・額 : 補助対象経費の 1/2 以内、上限 : 30 億円 (事業額 60 億円)

事業概要 :

- (1) P C V 水張りまでのプロセス検討及び計画の策定
- (2) P C V 下部補修技術の開発
- (3) P C V 上部他補修技術の開発
- (4) 補修工法の実機適用に向けた環境改善の概念検討 等

7. 原子炉格納容器漏えい箇所の補修技術の実規模試験

実施期間 : 平成 28～29 年度

補助率・額 : 定額、上限 : 40 億円 (事業額 40 億円)

事業概要 :

- (1) P C V 下部補修技術の実規模試験
- (2) 試験後の補強材・止水材の健全性確認
- (3) 予備シミュレーション試験用の V R データの整備 等

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

I R I D 開発計画部広報チーム 伊藤 (TEL : 03-6435-8607)

国からの委託費・補助金による研究開発（IRID）

平成 27 年度（26 年度含む） 補正予算 廃炉・汚染水対策事業費補助金

燃料デブリ取り出し準備に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	補助事業	総合的な炉内状況把握の高度化	平成 30 年 3 月完了予定
②	補助事業	原子炉格納容器内部調査技術の開発	平成 30 年 3 月完了予定
③	補助事業	原子炉圧力容器内部調査技術の開発	平成 30 年 3 月完了予定
④	補助事業	圧力容器／格納容器の腐食抑制技術の開発	平成 29 年 3 月完了予定
⑤	補助事業	燃料デブリ臨界管理技術の開発	平成 30 年 3 月完了予定
⑥	補助事業	原子炉格納容器漏えい箇所の補修技術の開発	平成 30 年 3 月完了予定
⑦	補助事業	原子炉格納容器漏えい箇所の補修技術の実規模試験	平成 30 年 3 月完了予定

平成 26 年度補正予算 廃炉・汚染水対策事業費補助金

(1) 使用済燃料プール燃料取り出しに係る研究開発

	事業区分	件名	備考
	補助事業	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体の長期健全性評価	平成 29 年 3 月完了予定

(2) 燃料デブリ取り出し準備に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	補助事業	事故進展解析及び実機データ等による炉内状況把握の高度化	平成 28 年 3 月完了
②	補助事業	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	平成 29 年 3 月完了予定
③	補助事業	燃料デブリ臨界管理技術の開発	平成 28 年 3 月完了
④	補助事業	燃料デブリの性状把握	平成 29 年 3 月完了予定
⑤	補助事業	燃料デブリ・炉内構造物取り出しの基盤技術開発事業	平成 29 年 3 月完了予定
⑥	補助事業	燃料デブリ・炉内構造物取り出し工法・システムの高度化事業	平成 29 年 3 月完了予定
⑦	補助事業	原子炉圧力容器内部調査技術の開発	平成 28 年 3 月完了

(3) 放射性廃棄物の処理・処分に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
	補助事業	固体廃棄物の処理・処分に係る研究開発	平成 29 年 3 月完了予定

平成 25 年度補正予算 廃炉・汚染水対策事業費補助金

(1) 使用済燃料プール燃料取り出しに係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	補助事業	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体他の長期健全性評価	平成 27 年 3 月完了
②	補助事業	使用済燃料プールから取り出した損傷燃料等の処理方法の検討	平成 27 年 3 月完了

(2) 燃料デブリ取り出し準備に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	補助事業	原子炉格納容器漏えい箇所の補修・止水技術の開発	平成 28 年 3 月完了
②	補助事業	原子炉格納容器漏えい箇所の補修・止水技術の実規模試験	平成 28 年 3 月完了
③	補助事業	原子炉圧力容器内部調査技術の開発	平成 27 年 3 月完了
④	補助事業	燃料デブリ・炉内構造物の取り出し技術の開発	平成 27 年 3 月完了
⑤	補助事業	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	平成 27 年 3 月完了
⑥	補助事業	圧力容器／格納容器の健全性評価技術の開発	平成 28 年 3 月完了
⑦	補助事業	原子炉内燃料デブリ検知技術の開発	平成 27 年 12 月完了
⑧	補助事業	過酷事故解析コードを活用した炉内状況把握	平成 27 年 3 月完了
⑨	補助事業	燃料デブリ性状把握・処置技術の開発	平成 27 年 3 月完了
⑩	補助事業	燃料デブリ臨界管理技術の開発	平成 27 年 3 月完了
⑪	補助事業	原子炉建屋内の遠隔除染技術の開発	平成 28 年 3 月完了
⑫	補助事業	実デブリ性状分析	平成 27 年 3 月完了
⑬	補助事業	サプレッションチェンバー等に堆積した放射性物質の非破壊検知技術の開発	平成 27 年 3 月完了
⑭	補助事業	原子炉格納容器内部調査技術の開発	平成 28 年 3 月完了

(3) 放射性廃棄物の処理・処分に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
	補助事業	事故廃棄物処理・処分技術の開発	平成 27 年 3 月完了

平成 25 年度 発電用原子炉等 廃炉・安全技術基盤整備事業

平成 25 年度 発電用原子炉等 廃炉・安全技術開発費補助金

(1) 使用済燃料プール燃料取り出しに係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	委託事業	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体他の長期健全性評価	平成 26 年 3 月完了
②	委託事業	使用済燃料プールから取り出した損傷燃料等の処理方法の検討	平成 26 年 3 月完了

(2) 燃料デブリ取り出し準備に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
①	補助事業	原子炉建屋内の遠隔除染技術の開発	平成 26 年 7 月完了
②	補助事業	格納容器漏えい箇所特定技術・補修技術の開発	平成 26 年 9 月完了
③	補助事業	格納容器内部調査技術の開発	平成 26 年 7 月完了
④	補助事業	圧力容器内部調査技術の開発	平成 26 年 3 月完了
⑤	補助事業	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	平成 26 年 3 月完了
⑥	補助事業	圧力容器／格納容器の健全性評価技術の開発	平成 26 年 5 月完了
⑦	補助事業	燃料デブリ臨界管理技術の開発	平成 26 年 6 月完了
⑧	委託事業	過酷事故解析コードを活用した炉内状況把握	平成 26 年 3 月完了
⑨	委託事業	燃料デブリ性状把握・処置技術の開発	平成 26 年 3 月完了

(3) 放射性廃棄物の処理・処分に係る研究開発

	事業区分	件名	備考
	委託事業	事故廃棄物処理・処分概念構築に係る技術検討調査	平成 26 年 3 月完了

(4) その他

	事業区分	件名	備考
①	委託事業	汚染水対策の検討のための技術調査	平成 25 年 12 月完了
②	委託事業	燃料デブリ取り出し代替工法の検討のための技術調査	平成 26 年 3 月完了